

# 8

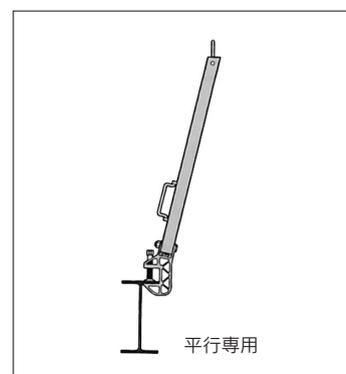
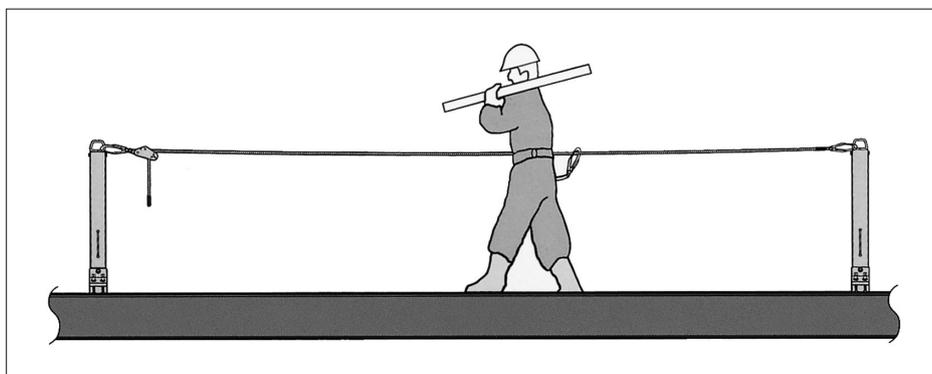
## 鉄骨足場

1. 親綱支柱／親綱／緊張器	108
2. リリーフポスト	110
3. ラッセルネット／グリーンネット	112
4. スタンション	114
5. 安全ブロック	116
6. ロックマン	117

# 1. 親綱支柱／親綱／緊張器

品名	アルミ親綱支柱		品名	緊張器
重量	6.7kg		重量	2.0kg
品名	親綱ロープ	品名	緊張器	
規格 (L)	色分け	重量	2.0kg	
8M	白			
10M	緑			
15M	黄			
20M	赤			

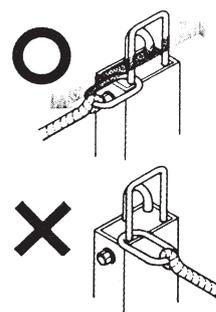
高強度で低伸度の親綱、そして緊張時や落下衝撃時に親綱のすべりの少ない親綱支柱システムを、高所作業における安全対策と安全通路の確保として御活用ください。



## 使用上のご注意

親綱支柱をH型钢フランジ部の奥まで押し込み、2本の締付ボルトを確実に締め付けてください。

- ・親綱ロープは緊張器などを使用し、ロープ掛け部にゆるみの無いように張ってください。なお、親綱ロープはJISL2703(ビニロンロープ)の16mm、またはJISL2704(ナイロンロープ)の12mm、14mm、16mmのいずれかをご使用ください。
- ・親綱ロープを張る方向は図のようにスカイクーパーと平行とし、直交する方向には張らないでください。



注意

親綱が親綱支柱の取り付けた梁と必ず平行になるように使用してください。直角方向や交差する方向に張ることは絶対にしないで下さい。

## 親綱ロープ(エストリオロープ)

		寸法・色分け	
品名	親綱ロープ	8 M	白
材質	ポリエステル	10 M	緑
ロープ・径	16mm	15 M	黄
		20 M	赤
強度 kN	乾	34.3 (3.5) 以上	
	湿	31.4 (3.2) 以上	

・試験方法 JIS2707



注意

次に該当する親綱は、使用しないでください。

- ・ストランドの破断したもの。
- ・著しい腐食又は焼けこげ等の損傷のあるもの。
- ・落下衝撃を受けたもの。
- ・各ストランドの山が太さの10分の1以上磨耗したもの。
- ・ペイント・油・薬品・汚れ等により硬化したもの。
- ・キンクを生じたもの。

## 緊張器



注意

次に該当する緊張器は、使用しないでください。

- ・ロープストッパー部分に傷のあるもの。
- ・可動部の動きの悪いもの。
- ・バネ等の部分が欠落しているもの。
- ・変形しているもの

## 親綱支柱



注意

親綱支柱の使用時の注意事項

- ・鉄骨は支柱の奥まで鉄骨フランジに差し込み、締め付けボルトを十分に締め付けてください。  
[トルク：6kN・cm (612kgf・cm) 以上]
- ・親綱支柱を鉄骨フランジに固定するときは、平行幅21mmのラチェットレンチ又はシノを使って締めてください。
- ・親綱に安全帯を取り付ける場合は、安全帯のロープを親綱にまわし掛けをしないでください。
- ・親綱支柱システムは、1スパン1人で使用し、2人以上での使用は絶対にしないでください。
- ・親綱は、エストリオロープを使用してください。
- ・本来の用途、及び使用方法以外には使用しないでください。



注意

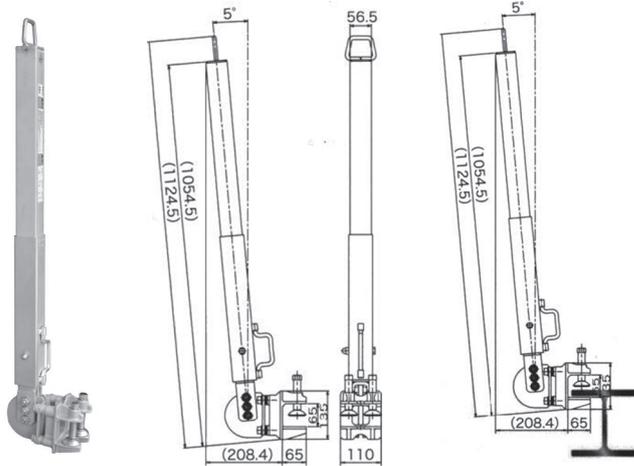
次に該当する親綱支柱は使用しないでください。

- ・落下衝撃を受けたもの。
- ・著しい変形、又は腐食等の損傷のあるもの。
- ・締め付けボルトに損傷、又は付着物のあるもの。

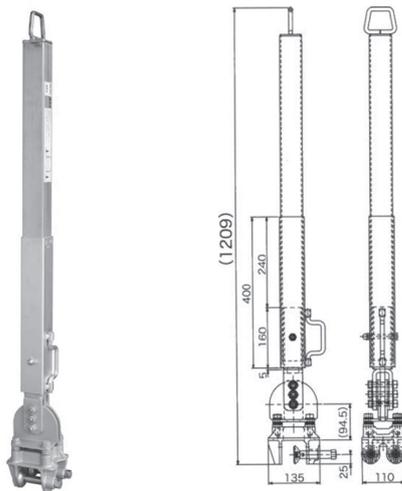
## 2. リリーフポスト

品名	重量 (kg)	許容荷重
リリーフポスト 兼用型	9.9	100kg
リリーフポスト 縦型	9.9	100kg

### ・兼用型



### ・縦型

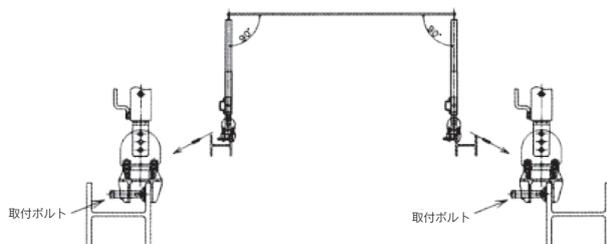


### 設置基準（縦型）

支柱の設置方向は、H形鋼の長手方向と支柱用親綱の方向の関係において直交方向のみとし、**並行方向で設置して使用しないで下さい。**

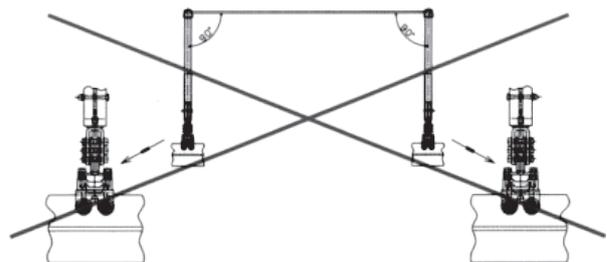
#### 使用可

取付ボルトの向き・左右、内・外向きどちらでも可



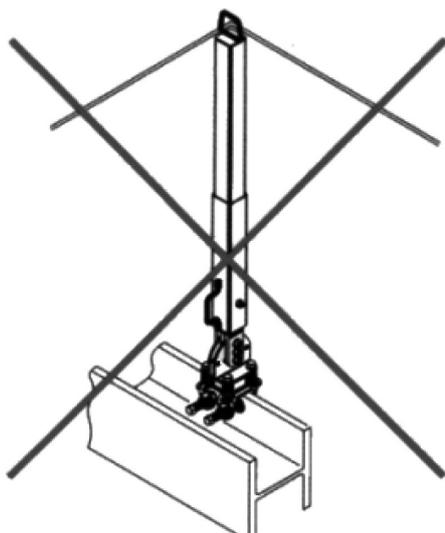
#### 使用禁止

フランジ平行方向への取付



## 使用基準

1. 支柱を取付けるフランジの板厚は12mm～40mmのテーパのないH型鋼の鉄骨梁として下さい。また、支柱を垂直に確実に取り付けてください。
2. 使用する支柱用親鋼及び緊張器は、仮設工業会の認定品を使用してください。
3. 緊張器の取り付けにシャックル等を使用する場合は、JIS適合品を使用してください。
4. 支柱取付スパンは10m以下としてください。
5. 使用する安全帯はフルハーネス型を原則として下さい。
6. 支柱を設置した作業床と、衝突のおそれのある床面または機械設備等との垂直距離（H）を6.75m以上として下さい。なお、衝突のおそれのある床面又は機械設備等との垂直距離（H）が、6.75mを満足できない場合については、墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドラインにおいて、親鋼を低い位置に背設置する場合について記述された「作業場所の構造上、低い位置に親鋼を設置する場合には、短いランヤード又はロック機能付き巻取り式ランヤードを用いる等、落下距離を小さくする措置を講じること。」に準じて下さい。
7. 親鋼は、緊張器等を用い支柱の所定の位置にたるまない程度に貼ってください。
8. 墜落制止用器具は、厚生労働大臣が定める規格に適合するものを使用してください。
9. 1スパン1人での使用して下さい。
10. コーナーに使用する支柱には、平行方向と直交方向の2本の支柱用親鋼を同時に取り付けないで下さい。
11. 使用現場において、設置直後又は盛替え直後及び作業を開始する前に次の事項について点検を行い、異常を認めた場合は直ちに修正、補修又は取り替えを行って下さい。



- 1) 支柱の台座、取付ボルト及び親鋼保持部をはじめとする支柱の各部の異常の有無を確認して下さい。
- 2) 親鋼の張り具合を確認して下さい。

## 禁止事項

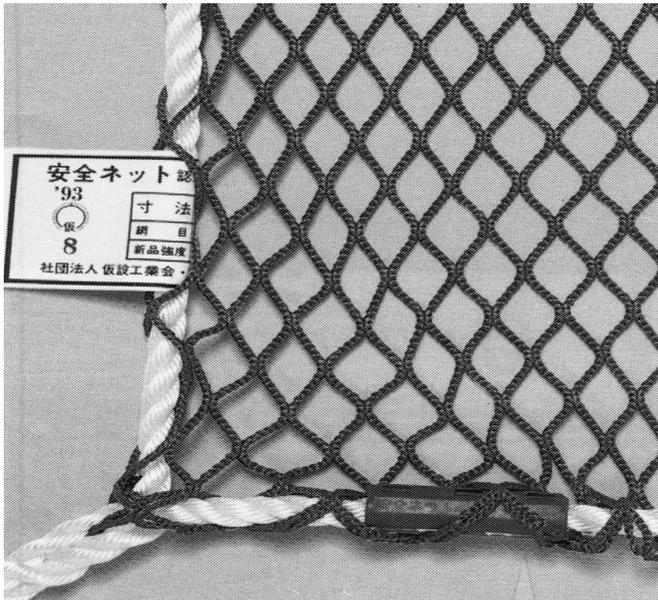
1. 支柱の取り扱いには充分注意を払い、大きな衝撃を与えないようにして下さい。
2. 支柱台座の取付ボルト、親鋼保持金具等の各部に異常がある場合は使用しないで下さい。
3. 落下衝撃を受けたものを使用しないで下さい。
4. 設置基準で定めた設置方向以外では使用しないで下さい。
5. 支柱の加工等改造しないで下さい。

## 仕様について

1. 100kg対応
2. 最大落下距離6.75m（親鋼支柱のスパンが10mで、支柱用親鋼が合成繊維ロープのもので、仮設工業会の認定品を用いた場合の値）
3. 平行方向での使用禁止
4. フランジ対応暑さ：12mm～40mm
5. 取付ボルト締付トルク：6.0kN・cm

## 3. ラッセルネット／グリーンネット

### ラッセルネット



品名	ラッセルネット	規格	テープ色
品番	KSK-1430(防災)	0.5M×6M	オレンジ紺
材質	ユニチカナイロン	1M×6M	黒-赤
	原着糸(濃ブルー)	2M×6M	オレンジ-赤
網目の種類	ラッセル網	3M×6M	緑-赤
網目の太さ	1430d/8本	5M×10M	黄-紺
一辺の大きさ	15mm×15mm	5M×5M	青-青
網糸の強度	53.0kg	6M×6M	赤-赤
縁・吊網の太さ	ナイロン9mm	7M×7M	黒-黒
縁・吊網の強度	2.360kg	8M×8M	オレンジ-オレンジ

### 使用基準

この基準に用いる用語は次のように定義する。

#### 単体ネット

1枚のネットをいう。

#### 複合ネット

複数のネットをつなぎ合わせたネットをいう。

#### ネットの支持点、支持面

ネットを取り付ける点を支持点といい、支持点を連ねる面を支持面という。

#### ネットの垂れ

ネットを取り付けた際の網地の最低部からネットの支持面までの垂直距離をいう。(S 単位m)

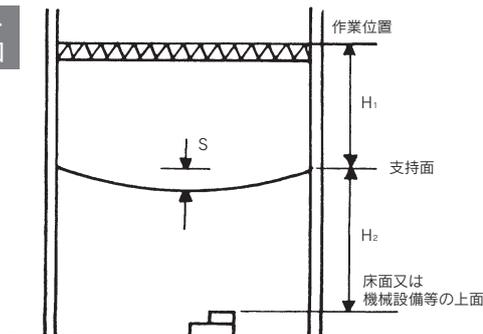
#### 落下高さ

墜落のおそれのある作業床等から支持面までの垂直距離をいう。(H<sub>1</sub> 単位m)

#### ネット下部のあき

ネット下方における衝突のおそれのある床面又は機械設備から支持面までの垂直距離をいう。(H<sub>2</sub> 単位m)

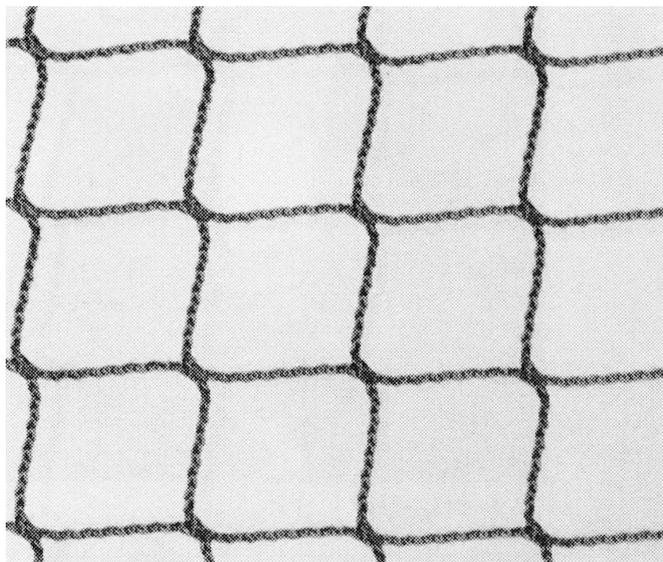
安全ネット  
架設図



#### 落下高、ネットの垂れ及び下部のあき

- 安全ネットの落下高H<sub>1</sub>は、次式より求められる値とする。  
 $H_1 \leq 0.25 \times (L + 2A)$  (単体ネット) ……(1)  
 $H_1 \leq 0.20 \times (L + 2A)$  (複合ネット) ……(2)  
 L: 単体ネット及び複合ネットの辺長又は短辺長 (単位m)  
 A: 安全ネットの支持間隔 (単位m)  
 ただしA ≤ Lの範囲ではA = Lとする
- ネットの垂れSは次式により求められる値とする。  
 $S \leq 0.2 \times (L + 2A) / 3$   
 ただしA ≤ L範囲ではA = Lとする
- ネット下部のあきH<sub>2</sub>は次式により求められる値とする。  
 $H_2 \geq 0.85 \times (L + 3A) / 4$   
 ただしA ≤ Lの範囲ではA = Lとする

## グリーンネット



品名	グリーンネット	規格	テープ色
材質	テトロン	5M×10M	黒-黒
編地・種類	ラッセル	6M×10M	オレンジ-オレンジ
編地・規格	2mm210d/42	6M×12M	赤-赤
編地・目合	15mm×15mm	7M×10M	緑-緑
結節・強度	37kg以上	7M×12M	青-青
縁網・径	ポリエチレン6mm		
縁網・強度	500kg		

品名	ジョイントロープ(ネット用)		品名	ネットクランプ
寸法	数量	色	重量	0.63kg
500mm	1束100本	白		
				

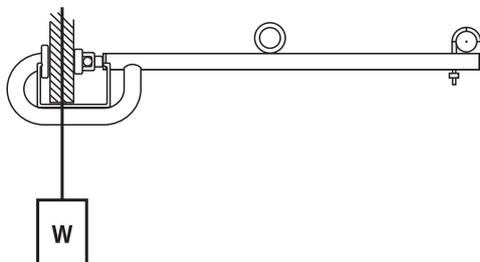
## 4. スタンション

品名	スタンションNRE型	品名	スタンションS-1型
締付厚さ	0~600m/m	締付厚さ	0~80m/m
重量	8.0kg	重量	6.2kg
<p>締付厚さ 0~600m/m</p> <p>950以上</p>		<p>締付厚さ 0~80m/m</p> <p>950以上</p>	
品名	スタンションH型	品名	スタンション特H型
締付厚さ	0~45m/m	締付厚さ	0~60m/m
重量	5.5kg	重量	5.0kg
<p>締付厚さ 0~45m/m</p> <p>950以上</p>		<p>締付厚さ 0~60m/m</p> <p>950以上</p>	

## ガードポストの認定基準(抜粋)

### 1) 取付部のすべり

(表の荷重に対して、すべりを生じないこと。)



取付部の種別別荷重

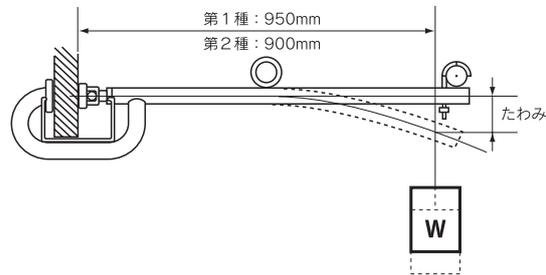
種類	荷重(kg)
第1種	85
第2種	40

ねじ部の締付トルク

ボルトの径 (mm)	締付トルク (kg・cm)
22	530

### 2) たわみ及び曲げ強度

(上棧取付部に荷重が作用したとき表の条件を満たすこと。)

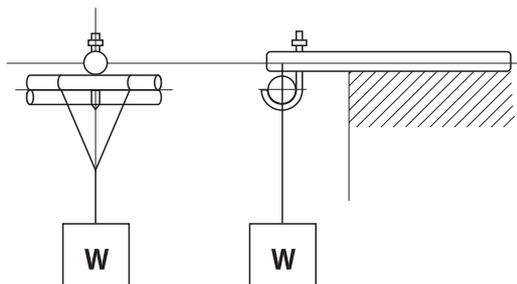


ガードポストのたわみ及び曲げ強度試験

種類	たわみ			曲げ強度
	作用荷重	全個数の平均値	全個数のうち最大値	
第1種	85kg	100mm以下	110mm以下	160kgの荷重で破壊しないこと
第2種	40kg	100mm以下	110mm以下	100kgの荷重で破壊しないこと

### 3) 上棧取付部の強度

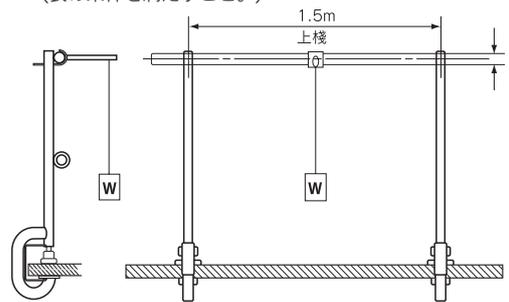
(上棧取付部の強度は表の条件を満たすこと。)



種類	強度
第1種	160kgの荷重で破壊しないこと。
第2種	100kgの荷重で破壊しないこと。

### 4) 上棧取付部の回転防止

(表の条件を満たすこと。)



上棧取付部の回転防止性能

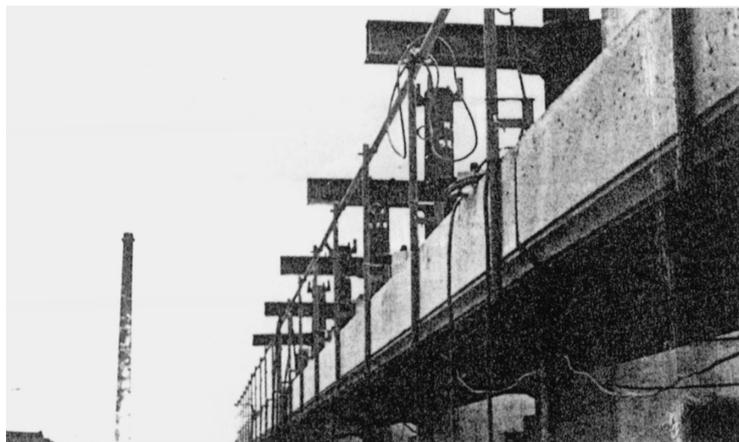
上棧取付部の回転防止性能が下表の条件を満足すること。

種類	回転防止性能
第1種	上棧に回転力(T) = $\frac{75}{2} D \text{kg} \cdot \text{cm}$ を与えたとき、 上棧が回転しないこと。
第2種	

(注) Dは、上棧の呼び径(cm)とする。

### 5) スタンション(ガードポスト)の基準[第1種]

荷上げ用開口部、荷上げ構台、仮設階段の踊場、トラック棧橋、土止壁  
上部に設置するもので、床の上面より上棧の上面までの高さ95cm以上とする。



### スタンション使用上の注意

1. 締付けスパンにご注意の上、適正な機種をお選びください。
2. 取り付ける際になるべく一杯に呑み込ませて（アームの腹が密着するように）締め付けてください。
3. 安全パトロール時には締め具合等を点検してください。
4. 長期間使用していただくため、使用後はボトルを一杯に上げ（ネジ部を本体へ格納）、特に放り投げないようにしてください。
5. ハンドレール(手摺)は原則として単管をご使用ください。
6. 標準取付間隔は1.8mです。



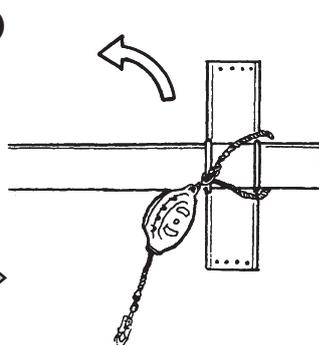
## 安全ブロックの使用手順

①



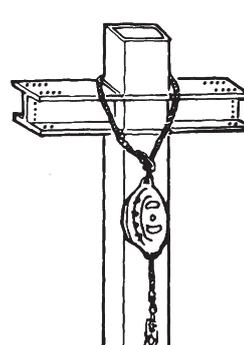
①安全ブロックの安全フック部分に引き寄せロープを接続し、作動点検からスタートします。

②



②鉄骨建方時に地上で鉄骨柱最上部に安全ブロックを取り付けます。

③



③引き寄せロープを鉄骨柱に最初から添わせて伸ばしておき、その状態でそのまま鉄骨柱を立てます。

⑤



⑤安全フックが自動的に安全ブロックの本体に収納されますので、両手が全く自由な状態で昇降できます。

④



④引き寄せロープで安全フックを引き寄せ、安全フックを安全帯のD管に掛け、引き寄せロープを付けたまま鉄骨柱を昇降します。  
※他の作業者が昇降する際、再び安全フックを引き寄せるために必要です。

## 5. ロックマン

品名	ロックマン	許容荷重	5000kg	品名	ロックマン	許容荷重	650kg
規格	H1	重量	3.0kg	規格	ミニ	重量	1.0kg
<p>ソケットレンチは36の六角を使用</p>				<p>ソケットレンチは17の六角を使用</p>			